

県立勝田工業高校 学校長：茅根 康伴

【実施日時】	平成20年12月3日(水) 12:50~13:30
【参加者と人数】	全学年 691人
【講師】	濱 美幸(日本)
【活動内容】	講師に浜美幸先生を招き、「ルーマニアから見た日本のものづくり」という演題で全校生徒に講演していただきました。
【参加者の感想】	外国へ行くと外国の良いところや悪いところ、日本の良いところ悪いところがわかるのだなあと思いました。外国へ行ってみたいと思いました。 ルーマニアではトヨタのカローラという車がBMWの3シリーズと同じ値段になっている。その理由は日本車にとっても高い関税をかけていて、欧州の車にはそれほど高い関税をかけないからだそうです。そのようなことを知って驚きました。 ルーマニアに進出している企業(YKKなど)を知ることができてよかったと思う。とてもためになりました。
【担当者の感想】	浜先生の講演を聞いて、日本人の手先の器用さや清掃をしっかりやる点や道具を大切にすることなどは、日本人の誇るべき点なのだなあと思いました。日本人はもっと自信を持って、そのような長所をいつまでも失わないようにしなければならぬと思いました。

